

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画		
時期	2年D巡	単元	実習	教科名	T/S 3級電装	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	T S 3、4級教科書 テスタ、マーカペン（2色以上）		発行日	2023年4月1日
総時限	12時限		電卓、バインダ		教科担当	鍋谷 ● ■ 2年生担当教員 ● ■
1. 指導教員の実務経験						
自動車販売会社で整備士としてシャシ、車体電装に関する点検、故障診断、調整、整備の実務経験がある教員により、P/W装置の回路点検、整備について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1、P/Wの実車配線図、電気回路の理解。 2、点検前準備作業の習熟。 3、サーキットテスタ取り扱いの習熟。 4、故障現象および故障原因推定のためのスキル向上。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1、P/Wの点検を行うための準備ができるようになる ・配線図集から点検のためのコネクタ位置を把握できる 2、故障現象を把握。原因の予測と検証。故障箇所が特定できるようになる ・テスタの取り扱い。および読みが正確にできる						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・実習履修試験での得点評価 ※本実習は技能要件項目に該当し80点以上で認定となる。 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 ＜出題試験項目＞ ① パワーウィンド回路において基本的な故障診断ができる。50点×2問						
5. 準備学習						
C巡実習の車体電装で使用した実習ノートなどを見直しておくこと。 日産3級電装テキストのP/Wの項目を事前に予習しておくこと。						

※ ● ⇒実務経験がある教員

※ ■ ⇒日産資格保持者

